

【CL名】岩崎さん 【解答者】アオちゃん 【作成日】2023年10月28日 【作成時間】40分

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

実家で経営している工場を立て直したいと、即戦力で働ける製造業に就職しようと考えているが、  
内定ももらえない。キャリアセンターで論理性が欠けると言われたが意味が分からない、就活がうまくいかない。

【設問2】1行目：良かった点、2行目：悪かった点 この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答を行ったと考えるかを記述せよ。

- (良) 経営学部を履修した理由や、実家に対する責務を伺え、信頼関係が構築できつつある点。  
(悪) 就活がうまくいかない、内定ももらえない原因や背景について、十分焦点を当てることができなかった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ①問題 論理性に欠けると指摘されたこと自身の弱みに対する自己理解不足、実家の工場  
の経営に役に立つ、即戦力で働ける就職先について仕事理解不足及び情報不足が考えられる。  
②その根拠 「(論理性に欠けると言われて)本当の意味が分からない」という発言から自己理解  
不足、ご家族のかになりたいたいという思いはあるものの「成果が伴っていない」との発言から仕事理解  
不足、「とっつきいい調子はいい」との発言から就職先を選ぶにあたっての情報不足が考えられる。

【設問4】設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

半年前にお父様をなくされたばかり就職活動中を悩んでいる相談者に寄り添い、引き続き信頼関係の構築に努める。同意を得て、適性検査を活用し、一緒に結果を振り返り、自身の強み弱みについて自己理解を深めていただく。実家の工場経営の役に立ちたい思いを傾聴し、就職することを得たい知識や経験を明確にして就職先選定の判断基準とする。その上で、job-tagなどで基準に合う仕事の理解と情報収集を促す。これにより、相談者が実家の工場経営のかになりたい意向に沿った就職先を主体的に選択できるように支援することとする。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。  
(2023.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述)解答用紙